

**2023年3月期 第1四半期**  
**(2022年4月~2022年6月)**

**決算補足説明資料**

2022年8月10日

 **東洋合成工業株式会社**

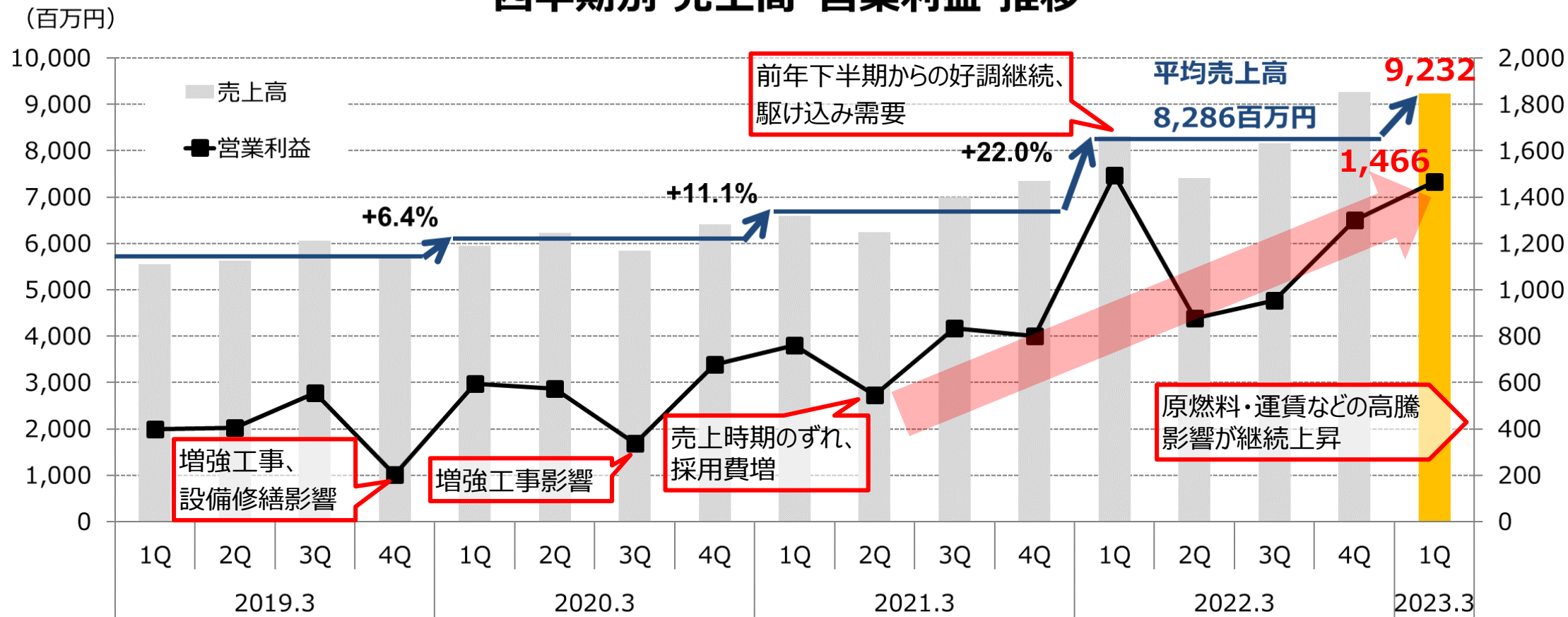
- 売上高 ・電子材料は、先端領域の半導体材料の強い需要が継続。円安進行影響もあり。
- 営業利益 ・原燃料・運賃の上昇（前年同期比+525百万円）が継続、それに伴う価格反映を実施。  
・半導体先端領域向け技術開発や生産能力増強などへの費用（同+351百万円）が増加。
- 経常利益 ・為替差益（同+329百万円）が発生。

	2022.3月期 1Q実績 (百万円)	2023.3月期 1Q実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	8,309	<b>9,232</b>	+923	+11.1%
営業利益	1,492	<b>1,466</b>	△26	△1.8%
経常利益	1,475	<b>1,788</b>	+312	+21.2%
四半期純利益	1,020	<b>1,229</b>	+209	+20.5%
為替レート (USD)	¥110/\$	<b>¥136/\$</b>		

# 四半期別 売上高・営業利益推移

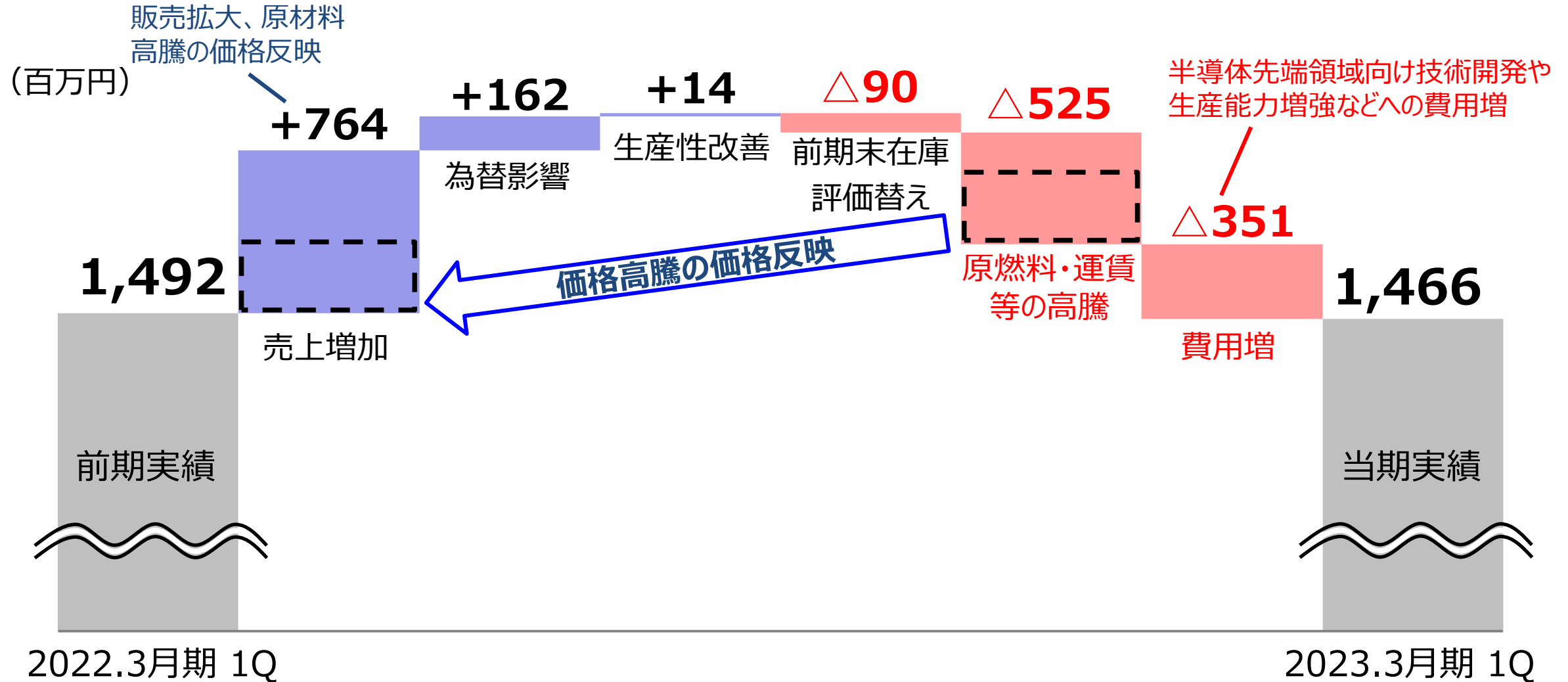
- 前期1Qは、原材料高騰前の駆け込み需要の一過性要因あり。
- 今期は、価格反映と数量増により増収の一方、技術開発や生産能力増強に向けた費用が増加し、営業利益は微減。
- 売上・利益の成長トレンドは継続。

## 四半期別 売上高・営業利益 推移

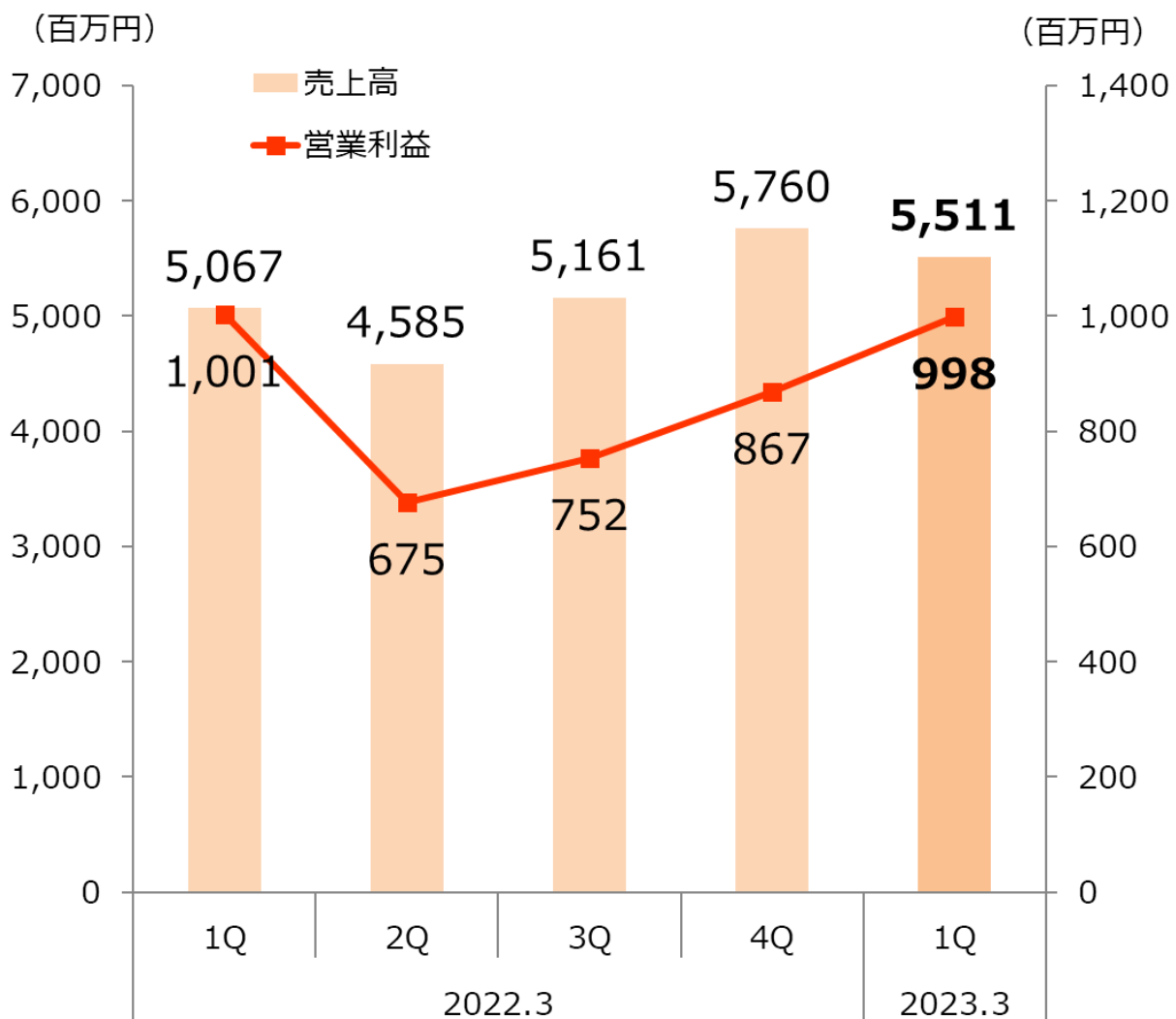


# 営業利益 前年同期比 増減要因

- 原燃料・運賃等の高騰影響分の一部価格反映を実施。感光材・高純度溶剤の販売数量も増加。
- 半導体先端領域向け技術開発や生産能力増強などへの費用増。



## 売上高・営業利益



### 売上高：5,511百万円

(前年同期比+443百万円、+8.8%)

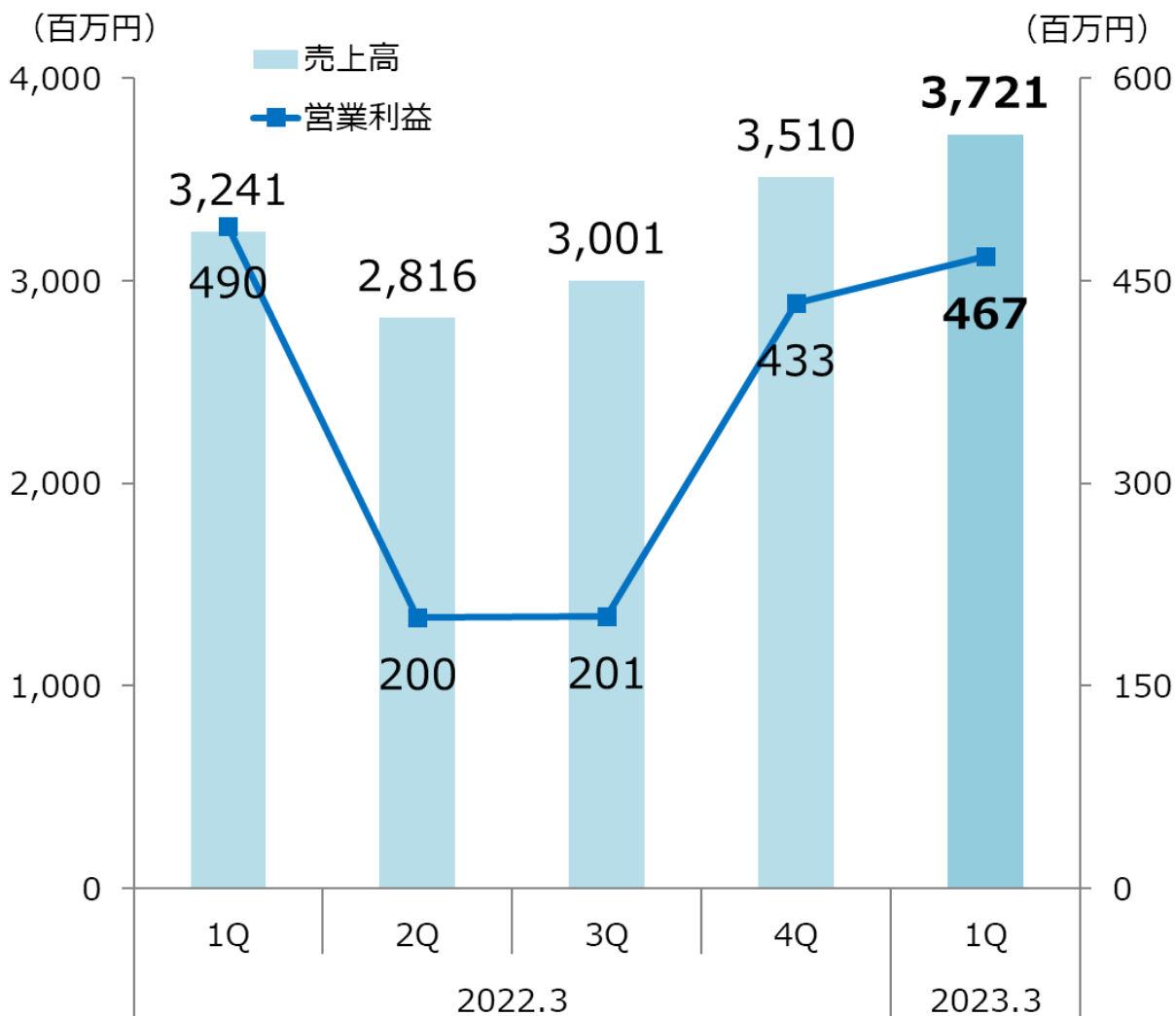
- ロジック半導体用途は拡大。
- メモリ・汎用半導体用途も増加。
- ディ스플레이用途は巣ごもり需要の減退により調整傾向。

### 営業利益：998百万円

(同△3百万円、△0.4%)

- 原燃料の高騰により費用増。
- 技術開発、生産能力増強などへの費用増。
- 売上・利益の成長トレンドは継続。

## 売上高・営業利益



### 売上高：3,721百万円

(前年同期比+479百万円、+14.8%)

- 電子材料向け高純度溶剤は好調。
- 香料材料は需要が一服、海外物流の混乱もあり減少。
- ロジスティック事業は、自動車の減産などから荷動きが減少したが、契約率は高水準を維持。
- 原材料高騰に伴う価格反映も継続。

### 営業利益：467百万円

(同△22百万円、△4.7%)

- 前期1Qは、原材料高騰前の駆け込み需要の一過性要因あり。
- 原燃料・運賃等の上昇が継続。

# 2023年3月期 第1四半期 損益計算書

- 売上総利益は、原燃料・運賃の高騰影響があったものの、高付加価値品の増販により増益。
- 営業外収益は、円安進行による為替差益（前年同期比+329百万円）発生。

(百万円)	2022.3月期 1Q	2023.3月期 1Q	増減額	増減率
売上高	8,309	<b>9,232</b>	+923	+11.1%
売上原価	5,936	<b>6,703</b>	+766	+12.9%
売上総利益	2,372	<b>2,529</b>	+157	+6.6%
販売管理費	879	<b>1,063</b>	+184	+20.9%
営業利益	1,492	<b>1,466</b>	△26	△1.8%
営業外収益	27	<b>351</b>	+323	12.6倍
営業外費用	45	<b>29</b>	△15	△34.8%
経常利益	1,475	<b>1,788</b>	+312	+21.2%
特別損益	△3	△ <b>11</b>	-	-
税引前四半期純利益	1,472	<b>1,777</b>	+304	+20.7%
法人税等合計	452	<b>547</b>	+95	+21.0%
四半期純利益	1,020	<b>1,229</b>	+209	+20.5%

R&D、設備開発関連の  
先行費用増加

# 2023年3月期 第1四半期 貸借対照表

- 売上債権の減少により運転資金改善。
- 有形固定資産は、既存設備の減価償却が進み415百万円の減少。
- 有利子負債は、791百万円の減少。
- 株主資本は、四半期純利益の増加により1,110百万円の増加。
- 自己資本比率は37.4%（前期末比+3.1pt）。

(百万円)	2022.3月末	2022.6月末	増減額	(百万円)	2022.3月末	2022.6月末	増減額
<b>流動資産</b>	19,766	<b>19,524</b>	△242	<b>負債</b>	30,824	<b>28,792</b>	△2,032
現金預金	3,681	<b>3,633</b>	△48	仕入債務	5,010	<b>5,074</b>	+63
売上債権	7,402	<b>6,979</b>	△422	有利子負債	17,819	<b>17,028</b>	△791
棚卸資産	8,080	<b>8,419</b>	+338	その他	7,993	<b>6,689</b>	△1,304
その他	602	<b>492</b>	△110				
<b>固定資産</b>	27,119	<b>26,448</b>	△670	<b>純資産</b>	16,061	<b>17,180</b>	+1,118
有形固定資産	25,376	<b>24,961</b>	△415	株主資本	16,007	<b>17,118</b>	+1,110
無形固定資産	511	<b>521</b>	+9	評価・換算差額等	54	<b>62</b>	+7
投資・その他	1,231	<b>965</b>	△265				
<b>資産合計</b>	46,886	<b>45,972</b>	△913	<b>負債・純資産合計</b>	46,886	<b>45,972</b>	△913



- 各利益ともに上期業績予想値に対し、順調に推移。

	2023.3月期 上期業績予想 (百万円)	2023.3月期 1Q実績	進捗率
売上高	20,000	<b>9,232</b>	<b>46.2%</b>
営業利益	2,450	<b>1,466</b>	<b>59.8%</b>
経常利益	2,400	<b>1,788</b>	<b>74.5%</b>
四半期純利益	1,650	<b>1,229</b>	<b>74.5%</b>
1株当たり四半期純利益	207.89円	<b>154.97円</b>	

独創的な視点で世界へ

Individual Development, to the global Chemical

 **東洋合成工業株式会社**

(見通しに関する注意事項)

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。従いまして、実際の業績は、様々な要因やリスクにより、この業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。